

2020年4月21日

日本人間工学会
会員各位

一般社団法人 日本人間工学会
理事長 吉武良治
広報委員会委員長 松田文子

人間工学 GPDB COVID-19 対応特別編の設置と良好事例の募集について

平素より本学会の活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスの公衆衛生危機に対する、医療関係をはじめとする皆様のご尽力に敬意を表します。感染によって命を落とされた方のご冥福をお祈りするとともに、困難に向き合われている皆様に心からお見舞いを申し上げます。

会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大防止に伴い、様々な取組を検討ならびに実施されていることと存じます。

日本人間工学会では、このような状況にあつて、社会に対して学会として貢献できるあらゆる事柄を実行していこうと取り組んでおります。そこで、人間工学の実務者、研究者である会員の皆様が取り組んでいることを良好事例として紹介できる仕組みを実現したく、既存の Good Practice Database（GPDB）の取組を活かし、「GPDB COVID-19 対応特別編 –新型コロナウイルス（COVID-19）に関わる取り組み–」のページを設置し、広く社会へ発信することとなりました。

つきましては、下記のとおり会員の皆様の取組を募集いたしますので、ぜひご応募いただきたくお願い申し上げます。

記

1. 「GPDB COVID-19 対応特別編 –新型コロナウイルス（COVID-19）に関わる取り組み–」とは
新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大防止に伴う対応として、人間工学の実務者、研究者が取り組んでいることを紹介します。
2. 紹介内容（詳細は、応募フォームをご覧ください）
 - ① 紹介文
取組の内容を100～200文字程度で記載ください。問題点をどのように解消したのかなど、可能な限り具体的に記載してください。
 - ② 画像（1枚）
取組内容を表す画像があればご提供ください。
 - ③ 詳細資料
その他、資料等がある場合には詳細資料として掲載します。

3. 登録カテゴリー

- ① 企業の方、テレワークをされている方向け
企業やフリーランス等個人の良い事例
- ② 大学等、教育研究機関の方向け
WEB等を活用した講義の実践事例や工夫・方向性、実験実習調査等の実践事例や指針等
- ③ 一般の方向け
個人の実践事例、生活場面での実践事例等

4. 応募方法

- ① 特設サイトから応募フォーム（Excel ファイル）をダウンロードし、広報委員会宛（koho@ergonomics.jp）にメールでご応募ください。
- ② ご応募は随時受け付けております。
- ③ 応募いただいてから1週間を目処に広報委員会で内容を確認後に掲載します（ご質問等させていただく場合があります）。

以上